

【出演者】  
草の実少年少女合唱団  
指揮:中村明美

●ピアノ:尾形大介 ●ヴァイオリン:林靖子 ●ヴィオラ:白木麻弥 ●パーカッション:川手艶子 ●ピアノ:アレックス・クヌ

【プログラム】

Part-1～草の実アカペラ～

- コダーイ:主の顕現の日
  - マドリガル:我が花
  - 日本のわらべうた
  - マウイの愛の歌
- 委嘱作品:山岸徹作曲「ト長調の小ミサ曲」

Part-2～音楽の贈り物～

- シヨパン作曲「ポロネーズ 変イ長調 op.53《英雄》」
- フンメル作曲「ファンタジー」
- ヴァルデイス作曲「ジブシーのセレナーデ」

Part-3～宮澤賢治の世界～

- 委嘱作品:岡澤理絵作曲  
宮澤賢治の童話集から「天空に遊ぶ」
- サンタ・マグノリア
  - こよいあなたはときいろの 他

草の実少年少女合唱団創立35周年記念演奏会

2014.8.21-Thurs. [木曜日]

start-18:00 open-17:30

[会場] ANAクラウンプラザホテル宇部

The 35th Anniversary  
Kusanomi

「サンタ・マグノリア」 詩 宮澤賢治

「サンタ・マグノリア、  
枝にいっぱいひかるはなんぞ。」

「天に飛びたつ銀の鳩。」

「セント・マグノリア、  
枝にいっぱいひかるはなんぞ。」

「天からおりた天の鳩。」

[チケット取扱] 宇部井筒屋・幸太郎本舗宇部店

[チケット] 1,000円

[お問合せ先] ☎0836-33-2768 (宮原) / ☎0836-84-4800 (佐藤)

[主催] 草の実少年少女合唱団・ベッラ-アルモニア

[後援] 日本コダーイ協会・山口県合唱連盟・山口県・山口県教育委員会・宇部市・宇部市教育委員会  
朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞社・宇部日報社(予定) design: UBENIPPOseisaku



1979年  
草の実少年少女合唱団創設

1989年  
ウィーン世界青少年音楽祭 第2位  
山口県メダル栄光賞

1995年  
国際コダーイシンポジウム  
(イタリアのアッジジ市)で  
公開レッスン 単独コンサート  
山口県文化振興財団の助成

1997年  
委託作品 宮澤賢治作  
山野昭正作曲「雪渡り」初演

2001年  
第30回ウィーン世界青少年音楽祭 第3位  
スロバキアハンガリーの音楽祭招待  
8月 文化振興財団の助成  
11月 山口県芸術文化奨励賞受賞

2002年  
芸術文化奨励賞受賞記念演奏会

2004年  
草の実合唱団創設25周年記念演奏会  
山口県文化振興財団の助成

2005年  
スプリングコンサート in 山口  
(山口県教育会館)  
11月 指導者 山口県文化功労賞受賞

2006年  
日本コダーイ協会全国大会  
(東京)津田ホールで演奏  
8月 サマーコンサート in 宇部  
11月 国民文化祭全国少年少女合唱祭  
山口県代表  
12月 クリスマスコンサート  
(宇部カトリック教会)

2007年  
8月 全日本合唱コンクール山口県大会  
金賞受賞  
12月 山口県芸術演奏会  
(宇部渡辺特記記念会館)特別参加  
12月 クリスマスコンサート  
(宇部全日空ホテル)

2008年  
8月23日・24日  
コダーイシンポジウム in 宇部  
草の実30周年記念演奏会  
(宇部渡辺特記記念会館)  
山口県文化振興財団の助成  
12月25日 クリスマスコンサート  
(宇部カトリック教会)

2009年  
7月26日 サマーコンサート  
in 宇部(宇部全日空ホテル)  
ボブ・チルクットを歌う  
12月23日 クリスマスコンサート  
(宇部カトリック教会)

2010年  
7月25日 サマーコンサート  
(山陽小野田市文化会館)  
11月19日 主宰者「山口県道楽  
(文化芸術部門)」授与  
12月23日 クリスマスコンサート  
(宇部カトリック教会)

2011年  
8月27日 Dr.サボーヘルが追悼演奏会  
(宇部カトリック教会)

2012年  
3月31日 京都演奏会  
(京都府京都文化博物館)  
8月24日 サマーコンサート  
(ANAクラウンプラザホテル)  
委嘱作品「光の花束」発表  
12月16日 第40回山口県芸術演奏会  
(山口市民会館)

2013年  
8月24日 草の実サマーコンサート  
(宇部カトリック教会)  
委嘱作品「長調の小ミサ曲」発表

## Piano ピアノ ● 尾形 大介



1996年 香川高等学校卒業  
2000年 武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻コース卒業  
2002年 武蔵野音楽大学大学院音楽研究科器楽専攻修了 クロイツァー賞受賞  
2005年 クレシエント国際ピアノコンクール優勝  
2006年 NHK交響楽団第1コンマス篠崎史紀氏と共演 ドホナーニ交響楽団と共演  
2007年 リスト国際ピアノコンクールセミファイナリスト  
2009年 山口県芸術文化振興奨励賞受賞  
2010年 リスト音楽大学修士課程修了 最優秀でディプロマ取得  
2011年 スタインウェイコンクールミュンヘン第2位 同年、マープ交響楽団と共演

2012年、東京オペラシティで開いたリサイタルが好評を博し、「生きた感覚のみことな演奏。今後の活躍に期待(月刊ショパン)家永勝)」、「頭脳明晰、スケールの大きなピアニスト(Jazz Tokyo 伏谷佳代)」など各誌で絶賛された。これを機に、日本各地で本格的な演奏活動を開始する。リサイタルを中心とした活動の傍ら、セルフプロデュースによる気軽に楽しめる演奏会シリーズ「クラシックの小径」も手掛け、クラシック音楽の普及にも力をそそいでいる。

## Violin ヴァイオリン ● 林 靖子

東京藝術大学音楽学部卒業。杉原淑子、井上武雄、ルイ・グラー、ヴィルフリート・ハンケ、海野義雄の各氏に師事。卒業後、ウィーン国立音楽アカデミー(現ウィーン音楽大学)及び、ザルツブルク・モーツァルテウムへ留学。ウィーン国立音楽大学マスタークラス(大学院)修了。フランツ・サモヒル氏に師事。京都、東京、大阪、金沢、佐賀、滋賀でのリサイタル、ヴァイオリニスト澤和尙氏とデュオリサイタルをはじめ、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、東京ソリスト、モーツァルト室内管弦楽団との共演、また、Pf.前田則子、Vc.壁瀬有雅氏と共にピアノトリオを結成、演奏会を行う等、ソリスト、室内楽奏者として演奏活動を行う。

## Viola ヴィオラ ● 白木 麻弥

10歳よりヴァイオリンを始め15歳でヴィオラに転向。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て同大学院修士課程を修了。在学中、東京藝術大学同学生会主催「新卒業生演奏会」や「室内楽定期演奏会」等に出演。今までにヴァイオリンを米原豊、守岡祥、浅井千裕、沢和樹、ヴィオラを故浅妻文樹、川崎和恵に、室内楽を田中千香士、岡山謙、山口裕之の各氏に師事。2002~2007年まで安田弦楽四重奏団のヴィオラ奏者を務め、現在、Alberli String Quartet(ベートーヴェンの室内楽作品全曲演奏会(90曲以上)を7年越しで完成)、さくら弦楽四重奏団のメンバー、室内楽、国内オーケストラのゲスト首席奏者を務める。2010~2013年まで東京藝術大学弦楽科非常勤講師を務める。

## Percussion パーカッション ● 川手 艶子

6歳よりピアノ、15歳より打楽器を始める。山口芸術短期大学、音楽科器楽専攻、管弦打楽器コース卒業。1999年、音楽のジャンルや編成の枠を超えた演奏グループ(パーカール)を結成。2000年には指導から企画・演奏まで音楽をトータル的に捉えたパーカール音楽企画へと発展させる。山口県交響楽団員、山口県吹奏楽団副団長、学生音楽コンクールなどの審査員や指揮に当たる。山口大学附属山口中学校非常勤講師、山口芸術短期大学非常勤講師。

## Piano ピアノ ● アレックス・クヌ

米国メリーランド州出身。バージニア州シェナンドー大学で学士、ニューヨーク州ニューヨーク市立大学ブルックリン校にて修士の学位取得。バルトク・カバレフスキー国際コンクールで第1位、コンチエルトコンクールで優勝、ダリウス・ミヨー賞受賞。コラボレーションピアニストとして、演奏会を多数こなし、オハイオ州アクロン大学にて教鞭をとり、2007年、家族と共に訪日。現在、山口芸術短期大学非常勤講師、「ヨーロッパ国際コンクール in JAPAN」審査員。

## Composer 作曲 ● 山岸 徹

朝日作曲賞、新波の日本歌謡コンクール作曲部門優秀賞受賞。全日本合唱コンクールや日本歌謡コンクールの課題曲作曲。近作として、草の実少年少女合唱団委嘱作品の他に、「新美南吉の詩による五つの歌」(徳島市合唱団委嘱作品/カワイ出版予定)、「女声合唱曲集(季節の彩(あや))」(ほのか女声ハーモニー委嘱作品)など、大阪教育大学特設音楽課程作曲専攻卒業、同大学院修了。奈良文化女子短期大学音楽学助教授を経て、現在大阪キリスト教短期大学准教授、同志社女子大学専任講師、日本作曲家協会、神戸波の会会員、ひょうご日本歌謡の会理事。

## Composer 作曲 ● 岡澤 理絵

東京芸術大学作曲科卒業。高校時代、白木恵二氏の影響で作曲の勉強を始め現在に至る。松岡貴史、佐藤真、南弘明、近藤謙各氏に師事する。子供のための作品として、ミュージカル「ゴッシュ」、ミニオペラ「夕霧」、小学校邦楽鑑賞の曲など、邦楽器グループ「ザ・バ・マン」に曲提供の他、新体操や美術館での曲など、ジャンルを問わず様々な場面で「音」作りを手掛ける。草の実合唱団S中村明美先生とは一昨年「オーヴェルニュ民謡」の編曲を機に出会い、素晴らしい歌声・音楽に感銘を受け大ファンになっている。作曲家グループ「アルシス」主宰。

## Composer 編曲 ● 菅原 恵利

名古屋音楽大学ピアノ科卒業。コダーイの音楽教育法を加勢るり子、作曲法を朝瀬正、合唱指導法を佐々金治の各氏に師事。ピアノ作品として「四手によるハンガリーの遊戯うた」「マジェールの唄」他、カルドシュ・バル著「合唱の育成:合唱の響き」の訳本の出版。現在子どものための音楽教室、女声合唱団ピリカを主宰。国際・日本コダーイ協会会員。

# Guest players



# Composer's Guests

